

2011年3月9日

「明治安田新発展プログラム(2011年4月～2014年3月)」を策定
～「中期経営計画」＋「MOTプロジェクト[第Ⅲ期]」～

明治安田生命保険相互会社(代表執行役社長 松尾 憲治)は、2011年4月からスタートする3ヵ年計画「明治安田新発展プログラム」(「中期経営計画」＋「MOTプロジェクト[第Ⅲ期]」)を策定いたしました。

本プログラムでは、「コンプライアンスの徹底を含めたCSR経営の推進」と「お客さま満足度向上の徹底追求」の2点を基本に、市場構造変化への的確な対応を図ることで、将来にわたる安定的成長の実現をめざします。

当社は「お客さまを大切にす会社」として、お客さまにいつまでも変わらない安心をお届けするため、全社を挙げて、お客さま満足度向上への取組みを徹底してまいります。

なお、「明治安田新発展プログラム」の具体的内容は別冊資料をご参照ください。

I. 中期経営計画

1. 基本方針

「コンプライアンスの徹底を含めたCSR経営の推進」と「お客さま満足度向上の徹底追求」を基本としつつ、市場の構造変化を的確に捉え、国内生命保険事業におけるお客さまへの商品・サービスの提供力および収益力を一段と強化するとともに、海外成長市場における生命保険事業の拡大等により、将来にわたる安定的成長への道筋をつけます。

あわせて、経済価値ベースでの経営管理の推進と、収益・リスク管理態勢の拡充をはかる一方、統合リスク管理ベースでのリスク量削減と資本増強を通じ、財務健全性のさらなる向上をめざします。

2. 重点実施事項

(1) 国内生命保険事業における安定的成長力の確保

介護保障を死亡・年金・医療保障に次ぐ「第4の主力市場」と捉え、戦略商品や付加価値サービスの開発による市場拡大をめざすとともに、基幹(営業職員)チャネル改革を進展させ、教育訓練・営業支援の高度化等を通じた個人能率の向上を図ります。

あわせて、銀行窓販における取引規模の安定化に取り組むとともに、来店型店舗の展開拡大等、販売チャネルの多様化を通じた顧客基盤の拡大を推進します。また、市場特性に応じた営業態勢の構築と事業費効率化を推進します。

(2) 海外生命保険事業・介護事業等、成長分野への積極投資

中長期的な成長力確保と事業ポートフォリオ多様化の観点から、海外生命保険事業や介護事業等、成長分野への事業進出と軌道乗せを図ります。

(3) リスク管理の高度化と資本・財務基盤の強化

経済価値ベースでの経営管理の推進と統合リスク管理態勢の段階的整備を図るとともに、自己資本を積み増し、資本・財務基盤を強化します。また、サープラス・マネジメント型ALM運用を継続推進するとともに、逆ざや解消に向け資産運用力を強化します。

なお、株式会社化については、中長期的な成長戦略と連動する重要な経営課題のひとつとして引き続き検討してまいります。

II. お客さま満足度向上を支える「MOTプロジェクト[第Ⅲ期]」

お客さま満足度向上のためには、お客さまを大切にできる意識・行動の会社へのさらなる浸透が必要との考えのもと、社長をリーダーとする「MOTプロジェクト」を推進し、全役員参画による取組みを行ないます。

(注)「もっと(M)お客さまを(O)大切に(T)」する取組みを総称した社内呼称です。

III. 経営目標

「明治安田新発展プログラム」では、以下の目標達成を通じ、安定成長をめざします。

分野	目標項目	2013年度目標
個人営業分野	保有契約年換算保険料	19,600億円 (2010年度見込比 約+9%)
法人営業分野	収入保険料	10,500億円 (2010年度見込比 約+5%)

以上